

ポイント集め 文化応援

飯塚・コスモスコモン

飯塚市の文化会館イヅカコスモスコモンを運営・管理する市教育文化振興事業団は、コンサートチケットの購入などでポイントがたまるICカード制度を今月から導入する。たまったポイントから、地域で活動する文化団体の運営資金への寄付が出来る。

同会館の窓口で、コンサートやイベントのチケットを購入すると、窓口を設置するカードリーダー式の端末で100円ごとに1円ためられ、1円を1円分として使うことが出来る。

たまったポイントは会館でのチケット購入に使えるが、事業団は主に、地域で活動する文化団体に寄付として還元したいと考える。会館に設置するタブレット型の端末に、寄付対象となる団体を登録し、利用者が寄付したい団体を選べるようにする。寄付対象団体は今後、事業団が選考する。

また、会館周辺の商店街とも連携

購入額の1% 団体へ寄付

し、商店街での買い物でもポイントがためられるようにし、たまったポイントを商店街でも使えるようにするという。ポイントのやりとりが出来る加盟店は、飯塚地区で100店を目指す。

ICカードは1枚千円で販売するほか、西鉄のニモカ、JR九州のスタコカといった、既存のICカードでもためられるようにする。

コスモスコモンの友の会である「飯塚コスモス倶楽部」の会員は4月以降、会員証をICカードに切り替える。4月の更新時に必要だった年会費2500円が不要になる一方で、更新時に3千円分のチケットを配布していたサービスはなくなる。友の会には、10年前は千人近い会員がいたが、現在は600人程度と減少している。事業団は、ICカード導入を会員増につなげたい考えだ。

事業団の小野正行副理事長は「会館でのコンサート、イベント観覧が、地域の文化活動支援にもつながる仕組み。ぜひ、利用してほしい」と話している。(今村雄二)